NO（※ 館側で記入）　　様式1

記入例
自然科学学習館への提出は
メールに添付してください。

Mail: ro-edns@city.akita.lg.jp
FAX: 018-887-5331　TEL: 018-887-5330
自然科学学習館 担当者（　〇〇〇　）

送信日 令和　〇〇年　５月１２日（木）

自然科学学習館　平日学校利用計画書

１　学　校　名	拠点中学校　　TEL　888-8888　　FAX　888-8881
２　責任者氏名	拠点美子（理科担当）

３　実施期日と参加人数

期　　日	児童生徒数	引率教員数	その他	バス乗車人数	備　考
令和〇年　６月　９日（木）	１組　３２人	３人	２人	行　６９人	その他２人は サポーター ２組アレルギー
	２組　３２人			帰　６９人	
令和〇年　６月１０日（金）	３組　３０人	２人	０人	行　３２人	車イス対応のバスを希望 ３組補聴器の生徒あり
	組　　人			帰　３２人	
年　月　日（　）	組　　人	人	人	行　　人	
	組　　人			帰　　人	

※アレルギー等の確認　行う実験に☑をしてください。
（どの学級に所属しているのかを備考に記入をお願いします。）

☑　燃焼実験：水素と酸素の爆鳴気　耳・心臓に疾患のある生徒(別紙１参照)　（ あり ・ なし ）
☐　静電気の実験：百人おどし　心臓に疾患のある生徒(別紙１参照)　（ あり ・ なし ）
☑　液体窒素実験：マシュマロ　食物アレルギーのある生徒(別紙３参照)　（ あり ・ なし ）

４　バス時刻と日程概要

【行】学校発　（１３：００）		備　考
時　刻		
13:20	拠点センター到着　４Ｆへ移動＜階段使用＞	６／１０は１クラスのため入れ替えなし
13:30	各階に分かれて、活動開始 （１日目…１組５Ｆ　２組４F、　２日目…３組４F）	
14:25	入れ替え	
15:20	終了　クラス毎に分かれてバス乗車場所に移動＜階段使用＞	
【帰】拠点センター発（１５：３０）		

NO（※　　）　　様式2

学校名　拠点中学校

5　４Ｆ ワークショップ実施計画

テーマ　おもしろ実験にチャレンジ（燃焼実験と液体窒素）

分	児童・生徒の活動内容	◎引率教員関係　○館職員関係　●館側の準備品
	はじめのあいさつ	○あいさつ
5	燃焼実験 ・炎色反応 ・アルコールロケット ・シャボン玉燃焼実験 ・マグネシウム燃焼実験 ・爆鳴気 （班編制　１・２組は４人　８班 ３組は４人　６班、３人　２班）	○実験の説明 ◎○各ブースにて生徒の活動を支援 ●材料　アルコール、電子ライター、紙コップ 空き缶、ドライアイス、各種気体　など ◎状況に応じて指名
30	液体窒素の実験 ・野菜や風船、ボールを入れる ・シャーペンの芯を使った電球 ・手を入れる	○液体窒素の実験 ●材料　液体窒素、風船、ボール、マシュマロ ※ 野菜の準備…学校側
50	後始末　終わり	○５Ｆへ入れ替えの連絡、生徒の移動、整列
55	移動	

耳・心臓に疾患のある生徒のチェックをお願いします（様式１）

アレルギーの生徒のチェックをお願いします（様式１）

１クラスあたりレタス１玉が望ましい

ドローン体験をするかしないかは学校で決めてお知らせください。

6　５Ｆ 展示体験実施計画　【　ドローン体験コーナー　：　利用する　利用しない　】

テーマ　見つけよう！　感じよう！　科学の不思議

分	児童・生徒の活動内容	◎引率教員関係　○館職員関係
	館職員の指示する場所に集合	○４Ｆから移動（入れ替え）し、館職員の誘導に従い、整列を行う。
	館職員の説明	○展示体験の説明
5	展示物やおもしろグッズの体験	◎○生徒の把握、安全への配慮
50	後始末	○４Ｆとの連絡調整（入れ替えがある場合）
55	移動	